

報道関係者各位

“おいしさ”と“使いやすさ”を追求し、約10年ぶりにフルリニューアル
小型シャリ玉ロボット SSN-KTA 発売のお知らせ
～残量検知機能やカラー液晶パネルで、新たなスタンダードへ～

寿司ロボットカテゴリーにおいてシェア No.1※の鈴茂器工株式会社（本社：東京都中野区、代表取締役社長：谷口徹）は、この度、主力製品であるシャリ玉ロボット「SSN-J」シリーズを、約10年ぶりにフルリニューアルし、新型「SSN-KTA」として発売します。新製品は、従来の「おいしさ」へのこだわりを継承しながら、残量検知機能やカラー液晶パネルを新搭載。生産性の向上と、より直感的な操作性を両立し、これからの寿司ロボットの新たなスタンダードを目指します。

※株式会社富士経済「2025年版 ワールドワイドロボット関連市場の現状と将来展望 サービスロボット編」より

今回の約10年ぶりとなるフルリニューアルにあたり、弊社は「おいしさ」と「使いやすさ」をゼロベースで見直しました。しかし、試行錯誤の結果、たどり着いた結論は「形状は変えない」というものでした。

寿司ロボット業界で広く採用されている標準仕様（デファクトスタンダード）として、鈴茂器工のシャリ玉ロボットが採用する「ターンテーブル」と「下型成形」は、スピード感とおいしさの最適なバランスを実現しています。この完成された構造こそが、職人の繊細な技術と効率的なオペレーションを両立する上で不可欠であると再認識しました。

昨今の食の課題に対応するため、さらなる進化と深化を図りました。シャリの「残量検知機能」を新たに搭載し、安定した生産をサポートします。また、操作性を飛躍的に向上させる「カラー液晶パネル」の採用により、誰でも直感的に扱える設計となりました。さらに、「IoT機能」を付帯することで、稼働状況の管理やメンテナンスの最適化を可能にし、現場のオペレーション効率を大きく改善します。

本製品を通じて、鈴茂器工は『食の「おいしい」や「温かい」を世界の人々へ』というビジョンのもと、「消費者」と「事業者」の皆様へ食を通じた新しい価値の創出に取り組んでまいります。



シャリ玉ロボット SSN-KTA 特設サイト：<https://www.suzumo.co.jp/lp/ssn-cta/>

報道関係者各位

■小型シャリ玉ロボット SSN-KTA：主な特徴

業界最速 最大 毎時 4800 カンのシャリ玉を生産する生産能力はそのまま、残量検知機能をはじめとした新機能を搭載



①残量検知機能: シャリが少なくなると自動で検知し、安定したシャリ玉の供給を可能にすることで生産ロスを削減し、効率的なオペレーションを実現します。

②フルカラー液晶パネル: 直感的なタッチ操作が可能になり、誰でも簡単に設定や調整が行えます。大画面化により、視認性も飛躍的に向上しました。

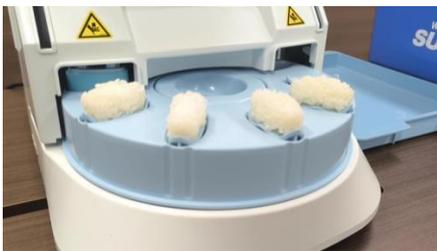
③IoT 機能の標準搭載: 機器の稼働状況やメンテナンス情報をリアルタイムで把握でき、生産管理の最適化や予知保全が可能に。将来的には、お客様のニーズに応じたシステム拡張にも対応します。

▶『さらに進化するおいしさと利便性』



用途に合わせて最適なシャリ玉をワンタッチで

「小売りモード」機能により、用途に応じた3種類のシャリ玉（名称、グラム数、かたさ）を事前に登録できます。使用シーンに合わせてワンタッチで切り替えられるため、シャリ玉の品質を常に一定に保ち、様々なメニューに対応することが可能です。



職人の技を科学する「下型成形」と後付けオプションにも対応

鈴茂器工が唯一採用する「下型成形」は、シャリ玉一つひとつを型で丁寧に成形することで、まるで職人が握ったような、美しくふっくらとしたシャリ玉を生み出します。シャリ一粒一粒を潰さずにソフトに握る、鈴茂器工独自の「櫛刃方式」と組み合わせることで、口の中でほろりとほどける、最高の食感を実現します。3パターン（柔・標準・硬）のシャリクオリティ設定が可能です。

また、後付けのオプションを活用し、シャリ玉のトレイへの整列収納まで完全自動化できるシャリ玉移載装置、海苔を自動で巻ける軍艦巻き装置などと組み合わせることで、場面に即した効率的なオペレーションをサポートします。

報道関係者各位

■会社概要

会社名：鈴茂器工株式会社

英文商号：Suzumo Machinery Co., Ltd.

所在地：東京都中野区中野 4-10-1 中野セントラルパークイースト 6階

代表者：代表取締役社長 谷口 徹

設立日：1961年1月

資本金：11億54,418千円

事業内容：米飯加工機械、充填機械、包装資材及び寿司ロボット及び食品資材等の製造販売など

鈴茂器工企業 HP <https://www.suzumo.co.jp/>

鈴茂器工企業 HP (英語) <https://www.suzumokikou.com/>

鈴茂器工企業 HP (北米向けサイト) <https://suzumoamerica.com/>

自動配席 AI システム ARESEA 特設サイト <https://aresea.info/>

■食の「おいしい」や「温かい」を世界の人々へ

鈴茂器工は1981年、世界初の寿司ロボットを開発し、以来、米飯加工ロボットのリーディングカンパニーとして業界を牽引しています。世界90か国以上の寿司、おむすび、丼ものなど、様々な食のシーンで幅広く利用されています。寿司ロボットとご飯盛付けロボットにおいては、シェア No.1 を獲得(出典：富士経済「2025年版 ワールドワイドロボット関連市場の現状と将来展望 サービスロボット編」寿司ロボット・米飯盛り付けロボット 販売数量・金額 2024年実績)。第20回外食アワード2023(主催:外食産業記者会)を受賞するなど、業界でも注目を集めております。

人手不足が深刻化する飲食業界において、鈴茂器工は店舗業務の効率化に大きく貢献し、外食産業の課題解決に積極的に取り組んでいます。2024年に発売されたコンパクトシャリ玉ロボット『S-Cube (エスキューブ)』や、自動配席 AI システム『ARESEA (アレシア)』など、革新的な製品・サービスの提供を通じて、飲食店のトータルソリューションを目指しています。

『食の「おいしい」や「温かい」を世界の人々へ』を掲げ、細分化する食に関するニーズをいち早く捉えて市場にご提案し、常に新しいフードビジネスを開拓する企業として躍進しています。

■企業公式 SNS

Instagram https://www.instagram.com/suzumo_official/

Facebook <https://www.facebook.com/suzumo.official/>

YouTube 公式チャンネル <https://youtube.com/@suzumojapanofficial5218>

YouTube 公式チャンネル(英語) <https://youtube.com/@suzumoglobal3698>

●本件に関するお問い合わせについて●

鈴茂器工株式会社 コーポレート本部

〒164-0001 東京都中野区中野 4-10-1 中野セントラルパークイースト 6F

担当部署：広報・IR 推進課 E-Mail：suzumo-pr@suzumo.co.jp